

目次

1. 雙峰祭へのご案内

委員長挨拶	2
雙峰祭の目的	2
雙峰祭のテーマ	2
学園祭の日程	4
環境配慮	4

2. 昨年度からの変更点

松美池ステージの廃止	5
ステージ出演者に対する保険	5
大学会館屋内実施企画	5

3. 参加区分

参加区分	6
一般企画	6

4. 企画参加条件

企画責任者	7
副企画責任者	7
ゲスト	7

5. ステージ分類

UNITED ステージ	8
松美芝生	8
大学会館	8

6. 全企画共通の事項

禁止事項	9
酒類の取扱い	10
宣伝活動	10
協賛	11
無線機	11
企画団体物品支給制度	12

7. 企画実施までの流れ

ステージ組合	15
--------------	----

8. 企画実施日

ステージ使用可能時間	16
タイムテーブル	16
ステージの設営・解体	16
企画中断の判断	16

9. 委員会開催企画概要

雙峰祭グランプリ 2017(仮)	17
つくバラエティー(仮)	18

10. 企画登録

募集期間	19
企画登録方法	19
企画内容の変更・企画の参加辞退	19
企画募集説明会	20

11. その他

大学からの承認	21
プライバシーポリシー	21

12. 雙峰祭オンラインシステム

登録方法	22
お問い合わせ先	23

1. 雙峰祭のご案内

委員長挨拶

筑波大学学園祭「雙峰祭」は今年で 43 回目を迎えます。今回の雙峰祭ではこれまでにない新しい色を盛り込んだ雙峰祭を創り上げるために、学園祭実行委員一同一層努力してまいります。

雙峰祭は毎年 3 万人以上の方々が全国各地から来場する、関東でも有数の規模を誇る学園祭です。雙峰祭では日本各地からはもちろん、世界各地から人々が集まる筑波大学の特色を活かしたユニークな企画が数多く行われます。また、幅広い学問分野を有する筑波大学ならではの企画として、学術系や芸術系の展示・発表も行われています。これらをはじめとした約 400 の多様な企画が雙峰祭を盛り上げていきます。このように、規模の大きな筑波大学の学園祭ならではの特色を最大限に活かすとともに、広く発信していきたいと強く思っています。

私は、雙峰祭は普段の学生生活で得た知識や経験を発揮する場であり、普段の生活ではできないことができる場でもあると思います。自分が所属していないサークル等の団体や学類・研究室などが行う企画を見て、今まで自分が知らなかった活動がこの筑波大学にあると感ずることができ、そのことが学生生活により影響を与えるのではないかと考えています。

雙峰祭は、学園祭実行委員だけで創り上げることはできません。今回の雙峰祭を今まで以上のものとするため、学園祭実行委員一同、サポートしていきますので、皆様ご協力よろしくお願いいたします。

平成 29 年度筑波大学学園祭実行委員会 委員長 田辺 飛鷹

雙峰祭の目的

平成 29 年度筑波大学学園祭実行委員会(以下、学実委)は、今年度の雙峰祭の目的を以下のように掲げ、学園祭の運営を行います。

筑波大学は日本各地、ひいては全世界から人が集まる大学であるとともに、多様な学問分野を有する日本有数の国立総合大学である。

筑波大学学園祭は、これらの特色を生かした筑波大学らしい多彩な企画や、様々な分野の発表を通じ、つくば市を中心に本学の魅力を広く発信することを目的とする。

雙峰祭のテーマ

テーマ案投票について

学実委では平成 27 年度より全学を対象としたテーマ公募・テーマ案投票を実施しています。テーマを全学的に決定することで雙峰祭の周知および意識向上を行うことを目的としています。

今年度はテーマ投票の実施期間が大幅に変更されています。ふるって投票に参加していただくようお願いいたします。

公募において選出されたテーマ案

先日実施されたテーマ公募でいただいたテーマ案の中から以下の5つがテーマ案投票へ選出されました。

- ☐ TsukuHarvest
- ☐ ツクバ、マンテン。
- ☐ 破筑
- ☐ 筑波日和
- ☐ 楽しもう。一寸先の未来。

投票方法

以下のいずれかの方法で投票することができます。

- ☐ 学園祭実行委員会室(1C204)前、図書館情報学図書館、医学図書館、体育・芸術図書館、中央図書館の計5か所に設置する投票用紙に必要事項を記入し、投票箱に入れる
 - ☐ 以下のQRコードから、Web上のテーマ投票特設フォームにアクセスし、必要事項を入力し、送信する
- ※ QRコードは各エリアに設置されているポスター・大看板にも掲載されている

テーマ案投票特設フォーム：<http://ur0.link/Cxid>



投票期間

4月24日(月)～4月30日(日)

投票終了後の流れ

学実委で集計後、5月5日(金)にTwitter・Facebookにて結果を公表します。

学園祭の日程

今年度の学園祭は以下の日程で開催します。

11月3日(金)
準備日・前夜祭

11月4日(土)
本祭1日目

11月5日(日)
本祭2日目

11月6日(月)
片付け日

環境配慮

学実委は会場内を清潔に保つことで、来場者の方や企画団体の皆様にとって心地よい環境を提供したいと考えています。そして、構内環境だけではなく地球環境にも配慮し、エコ食器使用の推奨やごみの分別の徹底といった活動を行っています。

2.昨年度からの変更点

松美池ステージの廃止

松美池の地盤沈下により、ステージが傾いてしまうため、今年度以降ステージ出演者の安全性を確保できないと判断しました。今年度からは、松美池ステージを廃止します。なお、松美芝生では例年通り企画の募集を行います。

ステージ出演者に対する保険

今年度から、学実委が学園祭にて運営する屋外ステージにてパフォーマンスをする方全員の保険加入を義務化します。そのため、個人情報の登録が必要です。

大学会館屋内実施企画

昨年度は大学会館屋内を使用する全ての企画団体にステージ組合に参加していただきました。今年度は、**大学会館屋内を含め、全ての一般企画は企画団体責任者連絡集会に参加していただきます。**

ステージ企画は昨年度と同様に、ステージ組合に参加していただきます。

3.参加区分

参加区分

学実委では参加区分を以下のように分類します。

ステージ企画	UNITED ステージ・松美芝生・大学会館(講堂・ホール)を使用する企画
一般企画	ステージ企画に該当しない企画(一般企画学術参加枠・芸術祭参加枠を含む)

一般企画

一般企画についての詳細は「一般企画用募集要項」をご覧ください。

4.企画参加条件

企画は以下の条件を満たしている必要があります。

- ☐ 企画責任者・副企画責任者を立てる
- ☐ 企画団体の構成員が**本学(大学院を含む)の学生・教職員・ゲスト**(下記参照)のみで成り立っている
 - ※ ゲストのみによる企画実施は不可

企画責任者

企画団体には**必ず**企画責任者を立てていただきます。企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- ☐ 本学の学生または教職員である
- ☐ 学園祭当日を含め、電話・メールで確実に連絡を取ることができる
- ☐ 他の企画団体の企画責任者ではない
 - ※ 他の企画団体の副企画責任者を兼任することは可
- ☐ ステージ組合(p.15 参照)に企画団体の代表として出席できる

副企画責任者

学実委が企画団体と確実に連絡を取ることができるようにするため、企画責任者だけではなく、副企画責任者も**必ず**立てていただきます。副企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- ☐ 本学の学生または教職員である
- ☐ 学園祭当日を含め、電話・メールで確実に連絡を取ることができる
- ☐ 自企画団体の企画責任者ではない

企画責任者が教職員である場合、必ず副企画責任者に学生の方を立ててください。主にその副企画責任者に連絡させていただきます。

ゲスト

学実委では、学園祭における「ゲスト」を以下のように定義します。

本学の学生・教職員以外で、企画の運営に携わる個人・団体

ゲストのみで企画を実施することはできません。ゲストがステージに出演することはできますが、物品販売・金銭授受等を行うことはできません。ゲストを呼ぶ場合、企画登録の際に雙峰祭オンラインシステムにて「ゲスト有り」を選択してください。ゲスト有りの企画団体には、後日実施する企画責任者本人確認(p.15 参照)の際、詳細を確認します。

5.ステージ分類

ステージは UNITED ステージ・松美芝生・大学会館(講堂・ホール)の3つに分けられます。

UNITED ステージ

中央図書館の前にある石の広場に設置されます。昼には観客との一体感を感じることができる演出、夜には照明による躍動感あふれる演出で、石の広場全体を使った幅広いパフォーマンスが可能です。例年、昼夜を通して多様な企画が実施され、どの企画ものびのびとしたパフォーマンスを行うことができます。音響・照明は外部業者に委託しており、業者の協力のもと魅力的なステージを提供します。

希望参加団体数が多い場合、抽選等を行うことがあります。その場合、詳細は後日メール・ステージ組合(p.15 参照)にてご連絡します。

松美芝生

松美池付近の石段・芝生上でパフォーマンスを行うことができます。小規模ですが、音響設備を整えています。場所が広いため、自由なパフォーマンスを行うことができます。また、ペDESTリアンデッキ沿いにあるため来場者の方の目にとまりやすく、観客の集まりやすい場所です。

大学会館

講堂・ホールを使用することができます。ステージ企画として音楽・演劇・踊り等の迫力あるパフォーマンスを行うことができます。

大学会館を使用する場合、「筑波大学大学会館規定」「筑波大学大学会館の利用に関する要項」「筑波大学大学会館利用心得」に従っていただきます。詳細についてはステージ組合にてご連絡します。

6.全企画共通の事項

禁止事項

今年度の学園祭では安全で円滑な学園祭の運営のために以下の行為を禁止します。必ずご確認ください。なお、禁止事項の詳細と補足につきましては、第2回ステージ組合(p.15 参照)の資料にて説明します。

これらを遵守していただけない企画団体に対して、企画中止等の対応を取る場合があります。なお、企画中止になった際に生じる損失について、学実委では一切の責任を負いません。

全般

- ☐ 公序良俗に反すること
- ☐ 教育活動の場である大学の気風・環境を損ねる行為
- ☐ 特定の政党や宗教の支持・批判
- ☐ 設備や備品の破損・紛失
- ☐ 団体や組織への勧誘
- ☐ 募金活動
- ☐ 学実委の許可のない外部団体の売名行為
- ☐ 誹謗中傷を含む企画名・企画団体名・企画内容
- ☐ ゲストのみによる企画運営
- ☐ 本学の学生・教職員またはゲスト以外の企画への参加
- ☐ 移動販売(持ち運びながらの販売)
- ☐ デリバリー行為
- ☐ 申請外の協賛を受けること
- ☐ 申請外の無線機の使用(p.11 参照)
- ☐ ステージでの火気の使用
- ☐ 申請外の電力の使用
- ☐ 会場内の規制区域への許可のない車(自動車・自転車・バイク・リアカー等)での侵入
- ☐ 学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為

酒類の取扱い(p.10 参照)

- ☐ 会場内への申請外の酒類の持込
- ☐ 来場者への酒類の販売・配布
- ☐ 酒気を帯びた状態での企画運営
- ☐ 酒類申請にあった用途以外での酒類の取扱い
- ☐ 会場内での申請外の酒類の使用を誤認させる行為

宣伝活動(p.10-11 参照)

- ☐ 学実委の許可のない宣伝活動(ビラの配布・掲示物・Twitter 等の Web 上での広報等)
- ☐ 他の企画団体・来場者・大学関係者等の迷惑となる宣伝活動
- ☐ 大学構内の建物や所有物品等を破損または汚損する可能性のある宣伝活動

酒類の取扱い

学実委では、**申請外の酒類の持込・取扱い、来場者への酒類の販売・配布、酒気を帯びた状態で企画運営、またそれらを誤認させる行為**を禁止します。

酒類について事前に登録した場合でも、調理品を提供する際、アルコール分を完全にとばす必要があります。ノンアルコール類(甘酒等も含む)についても事前許可が必要です。判別の目安については以下をご参照ください。

酒類	アルコール分1度以上のもの	登録必要
ノンアルコール類	アルコール分1度未満のもの	登録必要
その他	アルコール分0度のもの	登録不要

宣伝活動

企画団体が宣伝活動を行う場合、事前の申請・許可が必要です。学実委は円滑な学園祭の運営のために宣伝活動に規制を設けています。

宣伝活動の定義

学実委では、今年度の学園祭における「宣伝活動」を以下のように定義します。

企画団体が企画に関する情報を何らかの媒体を通して学内外に発信し、これを不特定多数に周知させること

宣伝の区分

企画の宣伝には一次宣伝・二次宣伝・当日宣伝の3つの区分があり、それぞれ宣伝可能な期間・内容・申請期間が異なります。行いたい宣伝の区分ごとに申請をしてください。詳細はステージ組合にてご連絡します。

一次宣伝(8月から可能な宣伝活動)

- 【申請期間】 7月4日(火)～7月18日(火)
- 【実施期間】 8月1日(火)～10月下旬

二次宣伝(学園祭開始のおよそ1週間前から可能な宣伝活動)

- 【申請期間】 10月上旬～11月2日(木)
- 【実施期間】 10月末頃～11月2日(木)

当日宣伝(学園祭期間中に可能な宣伝活動)

- 【申請期間】 10月上旬～11月5日(日)
- 【実施期間】 11月3日(金)～11月5日(日)

広報宣伝における禁止事項

企画の宣伝活動を行うにあたり以下の行為を禁止します。違反が見つかった場合、注意や撤去の対象となります。また、以下の事柄に該当しない内容でも学実委が不適切と判断した場合、注意・撤去の対象となります。

- ☐ 公序良俗に反すること
- ☐ 申請した期間外に宣伝活動を行うこと
- ☐ 学実委の許可を受けていない宣伝活動を行うこと
- ☐ 学実委が定めた規定に従わないこと

協賛

学実委では、「協賛」を以下のように定義します。

企画団体が外部団体(企業等)からの援助を受けるかわりにその外部団体の宣伝活動を行うこと

さらに、以下の2つに区別して規制します。

金銭協賛

企画団体が外部団体から金銭的援助を受けるかわりにその外部団体の宣伝活動を行うことを金銭協賛とします。

全ての企画において、外部団体から金銭協賛を受けることは**全面禁止**とします。

物品協賛

企画団体が外部団体から物的援助を受けるかわりにその外部団体の宣伝活動を行うことを物品協賛とします。物品協賛を受ける企画団体は、企画登録の際、雙峰祭オンラインシステムにて、「物品協賛の有無」の欄に「あり」とチェックをしてください。申請外の物品協賛を受けた場合、企画中止を含めた対応を取らせていただきます。

物品協賛を受ける場合、宣伝活動の方法を学実委が規制する場合があります。詳細はステージ組合にてご連絡します。

また、学実委が企画団体に対して物品協賛を受けることを許可するまで、外部団体から物品協賛を受けることに合意しないようお願いします。

無線機

学園祭の運営上、学実委は無線機・無線マイク等の通信機器を使用します。学実委と企画団体の間で混線が発生する恐れがあるため、申請外の無線機の使用を禁止します。無線機の使用申請についてはステージ組合にてご連絡します。

企画団体物品支給制度(以下、企団給)

目的

学園祭に参加する企画団体に無償で物品を支給し、企画の質を高める援助をすることを通して、多くの来場者の方に対して多彩な企画に興味を持ってもらい、学園祭を盛り上げることを目的とします。

全企画対象

物品

物品名	サイズ	上限
角材	30mm×40mm×2000mm	2 本
ベニヤ板	910mm×1820mm	2 枚
模造紙 白色 4 枚入	1091mm×788mm	3 セット
クリーム色 3 枚入	1091mm×788mm	3 セット
桃色 3 枚入	1091mm×788mm	3 セット
緑色 3 枚入	1091mm×788mm	3 セット
水色 3 枚入	1091mm×788mm	3 セット
リサイクル PPC 用紙 500 枚入	A4	2 セット
	B4	2 セット
	B5	2 セット
オフィス用紙カラー イエロー	A4	20 枚
オレンジ	A4	20 枚
オレンジ	B5	20 枚
厚口カラー用紙 うぐいす	B4	20 枚
プラスチックダンボール (白)	910mm×1820mm	2 枚
PP ロープ	5mm×30m	2 巻き

日程

【申請受付】 6 月 30 日(金)～10 月 4 日(水)

【支給】 10 月 21 日(土)・10 月 28 日(土)

学実委の予算の関係により、受付の締切を早める可能性があります。

申請方法

雙峰祭オンラインシステムにて申請してください。

金銭授受を行わない企画対象

物品

画材・文房具(tools・ユーズ画材で取り扱っている物品・インクカートリッジ)

日程

【申請受付】	6月30日(金)～7月12日(水)
【面談】	7月13日(木)～7月18日(火)
【支給】	8月5日(土)・8月6日(日)

追加申請日程

【追加申請受付】	8月7日(月)～9月29日(金)
【追加面談】	9月30日(土)・10月1日(日)
【追加支給】	10月28日(土)・10月29日(日)

申請方法

5月1日(月)より tools・ユーズ画材の2店舗に置いてある「企団給申請書」を利用して申請してください。その他の店舗での申請はできません。

申請の手順は以下の通りです。

- ① 店舗で商品を選び、お店の方に企団給申請書の「メーカー名・商品名・型番・単価」の欄への記入をお願いしてください。
- ② 企団給申請書を受け取った後、物品のリストに誤りがないことを確認し、必要事項を記入してください。
- ③ 申請期間内に学園祭実行委員会室(1C204)に提出してください。その際、面談の日程を決定しますので、企画責任者をご自身の予定を把握できるものをお持ちの上、お越しください。

【インクカートリッジの申請】

申請期間内に学園祭実行委員会室(1C204)に「メーカー名・型番・品名・個数」をご確認の上、提出してください。

面談

面談では以下の事項を確認します。

- ☐ 企画が金銭授受を行わない企画であること
- ☐ 申請された物品を企画実施または企画実施準備のために使用すること
- ☐ 申請された物品の用途が明確であること
- ☐ 申請数が過剰でないこと
- ☐ 支給期間内に必ず受け取りに来ることができること

注意

希望した物品全てを支給できるとは限りません。学実委の予算を超えた場合、各企画団体に支給する物品の数を調整し、雙峰祭オンラインシステムにてその旨をお伝えします。

支給の際、全ての物品を一度で運んでいただくため、人員・移動手段の準備が必要です。

7.企画実施までの流れ

ステージ組合(以下、ステ組)

ステ組とは、5月から11月までの間に定期的に行われる、各ステージを使用する企画団体に対して、重要事項の連絡及び必要資料の配付・回収や話し合いを行う集会です。**原則として火曜日**に行います。各企画の企画責任者は**必ず**出席をお願いします。企画責任者が出席できない場合は必ず**代理人を立て、事前に学実委までご連絡ください**。ステ組の欠席や提出物の遅延に関しては、ペナルティを科しますのでご了承ください。詳細につきましては、第1回ステ組にてご連絡します。

第1回ステ組

【日時】 5月30日(火) 18:30～

【場所】 1H201(予定)

【内容】 ステージ希望調査・タイムテーブル希望調査・ペナルティ等の説明

企画責任者本人確認

企画責任者本人確認を行いますので必ず**学生証をお持ちください**。

第2～6回ステ組

第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
6月13日	7月4日	10月10・11日	10月24日	11月7日

場所・詳細につきましては、第1回ステ組にてご連絡します。

なお、7月11日(UNITED ステージ使用企画団体のみ)を予備日とします。

8.企画実施日

ステージ使用可能時間

各ステージの使用可能時間は以下の通りです。

ステージ名	使用可能時間		
	前夜祭	本祭 1 日目	本祭 2 日目
UNITED ステージ	15:30～17:30	10:00～21:00	10:00～17:00
松美芝生		10:00～17:00	
大学会館		10:00～18:00	10:00～16:30

タイムテーブル

各ステージのタイムテーブルは学実委が作成します。

決定する際に考慮する点

- ☐ 機材の搬入・警備等の会場全体の円滑な運営
- ☐ 希望時間・演出等に関する企画団体と学実委との面談

使用ステージ・時間枠

雙峰祭オンラインシステムにて、使用ステージ・使用時間(準備・撤収の時間を含む)及びその時間枠についての希望調査を行います。希望調査については第 1 回ステ組(p.15 参照)にてご説明します。希望調査の集計後、学実委と企画団体による話し合いに基づき 7 月上旬に決定します。

ステージの設営・解体

UNITED ステージを使用する企画団体は、各ステージの設営・解体作業等に参加していただきます。作業人数は、企画団体の人数・ステージの使用時間等を考慮して学実委が決定します。

企画中断の判断

学実委及びステージの音響・照明を担当する業者である Public Address によって、悪天候等の理由によりステージでの演奏・パフォーマンスの続行が困難または危険であると判断された場合、企画を中断します。なお、企画中断になった際に生じる損失について、学実委では一切の責任を負いません。

9.委員会開催企画概要

雙峰祭グランプリ 2017(仮)

企画概要

学園祭に参加する全ての企画の中で、来場者の方からの支持を集めた企画を表彰する委員会開催企画です。第2回ステ組(p.15 参照)にて本企画の詳細な説明をします。

企画登録の際、雙峰祭オンラインシステムにて3つの部門(下記参照)から選択し、参加申請をしてください。ステージ企画は原則として、「パフォーマンス部門」を選択してください。参加を希望しない場合、「参加を希望しない」を選択してください。

企画詳細

- ☐ 販売部門・学術部門・パフォーマンス部門の3つから選択
- ☐ 学園祭当日、来場者の方に投票してもらう
- ☐ 後夜祭にて表彰式を開催し、賞品の授与を行う
 - 得票数が上位の企画のうち、各部門でそれぞれ優秀賞・敢闘賞を選出し、表彰する

部門紹介

参加を希望する場合、この3つの部門から必ず選択してください。

- ☐ 販売部門 : 調理・物品販売を行う企画
- ☐ 学術部門 : 展示・発表・プレゼン等の学術的な企画
- ☐ パフォーマンス部門 : パフォーマンス・演奏を行う企画

殿堂入りシステム

殿堂入りシステムは今年度より新たに導入したシステムです。

2年間連続で優秀賞を受賞した企画団体を殿堂入りとし、その企画団体には殿堂入り賞を授与、また副賞として、次年度の学園祭に同一団体かつ類似した内容で参加していただいた場合、広報宣伝において優遇します。ただし、この年度の雙峰祭グランプリへの参加を辞退していただくようお願いします。その翌年度からは再び参加が可能となります。

本システムを通し、今年度より学実委が殿堂入りとなった企画団体に対し、雙峰祭ならではの企画として推し出していきたいと考えています。

1回目優秀賞
受賞年

2回目優秀賞受賞・
殿堂入り賞受賞年

参加辞退年

参加可能年

質問等がありましたら以下のメールアドレスまでご連絡ください。

info@sohosai.com

つくバラエティー(仮)

企画概要

前夜祭中に UNITED ステージにてクイズや大喜利等のお題にチームごとに取り組んでいただく委員会開催企画です。より正解数が多いチームやユーモアにあふれた回答をしたチームに高いポイントが与えられ、順位を決定します。上位チームには豪華賞品を贈呈します。

参加資格があるのは学園祭に参加する全ての企画団体に属する本学学生です。ふるってご応募ください。応募方法等の詳細については第2回ステ組(p.15 参照)にてご説明します。また、定員を超えた場合、学実委の審査のもと、参加団体を決定します。

※ 1つの企画団体において1チームのみ出場可

※ 企画を出していない有志団体の参加は不可

応募方法

メールにて応募していただきます。「企画番号・企画名・企画団体名・企画番号・参加する代表者の氏名・連絡先・その他質問等」を記載の上、**7月18日(火) 23:59**までに以下のメールアドレスまでご連絡ください。

info@sohosai.com

10.企画登録

募集期間

【募集開始】		【募集締切】
5月1日(月)	～	5月14日(日)
13:00		20:00

※ 締切後の企画登録は一切受け付けない

企画登録方法

雙峰祭オンラインシステム(p.22-23 参照)にて企画登録を行っていただきます。

企画内容の変更・企画の参加辞退

企画内容を変更したい場合、メール(裏表紙を参照)にて受け付けます。「企画番号・企画名・企画団体名・企画責任者名・変更する旨・変更したい内容」を必ず記載した上でご連絡ください。ただし、大幅な変更は受け付けることができない場合があります。

企画登録後の参加辞退は、こちらもメールにて受け付けます。原則として**5月30日(火)**までにご連絡ください。その際、「企画番号・企画名・企画団体名・企画責任者名・企画を中止する旨」を必ず記載した上でご連絡ください。学実委からの参加辞退受理の連絡をもって、手続き完了となります。

企画募集説明会

学実委が本冊子の要点や企画登録までの流れ、学園祭当日の実際の様子等をご説明します。この集会への参加は任意となりますが、ぜひお越しください。

参加の際、**ステージ企画用募集要項(本冊子)**をお持ちください。

日時・場所

【日時】 5月9日(火) 18:30～(予定)

【場所】 説明会 : 1H101

質問ブース : 1H201

※ 本冊子の内容についての質問は質問ブースで対応

11.その他

大学からの承認

企画を承認するにあたって、企画情報を学実委から全学学類・専門学群代表者会議(以下、全代会)及び大学に提出する必要があります。以下のことをご理解ください。

- ☐ 提出された企画内容について、企画責任者または副企画責任者に確認する場合がある
- ☐ 全代会または大学から企画内容に関する変更を求められた場合、学実委と協議の上、企画内容を再検討する必要がある
- ☐ 大学から承認されるまで、企画の宣伝活動(p.10-11 参照)を行うことはできない
 - ※ 宣伝活動を行う場合、学実委への申請・学実委からの許可が必要
- ☐ 企画内容によっては詳細な企画書の提出を求める場合がある

プライバシーポリシー

学実委では提出していただいた個人情報、第三者に漏えいすることのないよう厳重に保管します。また、個人情報は企画責任者・副企画責任者の事前の了承なく以下の目的以外で使用しません。

- ☐ 学園祭の実施に関わる学実委からの連絡・調整
- ☐ 全代会及び大学に提出する計画書の作成
- ☐ 個人・企画団体が特定できない形式での統計的資料等の作成

なお、以上の目的に必要な範囲で、企画登録時に提出していただいた企画責任者・副企画責任者の氏名・所属等の個人情報を本人に照会する場合があります。

また、以下のいずれかに該当する場合、企画責任者・副企画責任者の個人情報を第三者に開示することがあります。

- ☐ 学実委が全代会及び大学に計画書を提出する場合
- ☐ 司法機関または行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合
- ☐ 大学側から学則に基づく要請を受けた場合

なお、全代会及び大学に対しては個人情報を厳重な管理体制のもとで保持し、以上に規定した目的以外の使用・開示は行わないよう要請します。

12. 雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステムとは、学実委と企画団体との間での各種申請・連絡を円滑に進めるための Web システムです。企画責任者・副企画責任者の連絡先等の情報は、必要以上に学実委の担当者にも開示されることはありません。

全ての申請は原則このシステム上で行われます。企画責任者・副企画責任者は必ず本システムにご登録ください。

登録方法

雙峰祭オンラインシステムへの登録は、お手持ちのパソコン・タブレット端末・スマートフォン等 Web ブラウザがご利用可能な端末上から行うことができます。

以下の URL または QR コードから指定の Web ページにアクセスするか、雙峰祭公式 Web サイトの「企画・学内の方へ 雙峰祭オンラインシステム」のリンクをクリックしてください。

<http://www.sohosai.tsukuba.ac.jp/sos/>



表示されたページの案内に従い、必要事項を入力してご登録ください。

blackberry 端末やフィーチャーフォンのフルブラウザ(PC ブラウザ)等の一部端末では正常に動作しないことがあります。その場合、他の端末や全学計算機の使用をご検討ください。Web ブラウザの操作方法は端末の製造元にお問い合わせください。

アカウント作成時の注意事項

昨年度の学園祭にてアカウント登録を行った方も、再度ご登録いただく必要があります。

企画責任者と副企画責任者はそれぞれ別のアカウントを作成する必要があります。**同じアカウントを複数人で共有することはできません。**

登録時のメールアドレス

雙峰祭オンラインシステムは、本学の学生・教職員向けの Web システムです。学内者であることを確認するために、登録の際、入力するメールアドレスは **tsukuba.ac.jp** で終わるメールアドレスのみに限定されています。大学のメールアドレスでご登録ください。

なお、@u.tsukuba.ac.jp や@s.tsukuba.ac.jp の他に学類独自のメールアドレス等をお持ちの場合、それらのメールアドレスで登録することもできます。また、登録完了後にメールアドレスを変更する場合、tsukuba.ac.jp 以外のメールアドレスをお使いいただけません。登録メールアドレスには重要な連絡をすることがあります。重要な連絡を見落とすことのないよう、普段学内メールを見られない方は登録完了後に普段から確認するメールアドレスへの変更をご検討ください。

お問い合わせ先

雙峰祭オンラインシステムについて、質問等がありましたら裏表紙のメールアドレスへお問い合わせください。